

令和元年度

# TEACCH

## トピックセミナー

令和2年

日時: 2月29日(土)  
10:00 ~ 17:00

3月1日(日)  
9:30 ~ 12:00

会場: 川崎医療福祉大学  
(岡山県倉敷市松島 288)  
講義棟4F 4603 教室

## テーマ「ASDをめぐるTEACCHとその関連領域」

### 大会長挨拶

川崎医療福祉大学  
社会連携センター  
TEACCH Autism Program

諏訪利明

自分が自閉症に出会ったばかりの頃と比較すると、自閉症は、いろいろな点で変化していることを痛感します。ASDと呼ばれるようになりましたし、思った以上に高機能の人が多く、そしてその有病率は毎年増加傾向にあり、それまで支援を考える必要のなかったところでも、支援を必要としている人たちが大勢いることがわかってきました。自閉症に対する考え方や方法論もどんどん変化しています。今回のトピックセミナーでは、「TEACCH とその関連領域」と題し、ABA(応用行動分析)とPCIT(親子交流療法)について学び、TEACCH との「統合」をテーマに考える機会を用意しました。何のことだろう?と思う人たちもどうぞご参加ください。新しいTEACCH の方向性に導かれて、きっと意義ある機会になることと思います。参加される皆さんたちと、一緒に私たちも学ぶことができたら、と思います。

### プログラム

1日目  
【2/29】  
開会10:00

講演 ①

「TEACCH Autism Program について」

講師: 諏訪 利明 (川崎医療福祉大学)

講演 ②

「ASD 支援における ABA」

講師: 今本 繁氏 (ABC 研究所)

講演 ③

「ASD 児への Parent-Child Interaction Therapy (PCIT: 親子相互交流療法)」

講師: 古川 心氏 (神戸親和女子大学)

2日目  
【3/1】  
9:30~12:00

シンポジウム

2日目はシンポジウムとなります。まずは前日の講演内容について、参加者からの質問に各講師の先生方に答えていただきます。そして後半は TEACCH と ABA または、TEACCH と PCIT をどのようにコラボレーションしていくかについて、講師同士、そして参加者との意見交換を行います。エビデンスが証明される様々な方略をどのように組み合わせながら、より質の高い支援を進めていくかについて参加者の皆様とともに考える機会を持って行きたいと考えています。

コーディネーター: 重松孝治(川崎医療福祉大学)

総括

Web からもお申込できます (詳細は裏面へ)

「TEACCH・自閉症支援」TEACCH トピックセミナー

[https://w.kawasaki-m.ac.jp/center/teacch\\_course\\_topic/](https://w.kawasaki-m.ac.jp/center/teacch_course_topic/)



**参加費****8,000 円**（当日、受付でお支払いください） ※ 両日料金のみとなります。**お申し込み方法**

大学ホームページの申し込みフォーム、または以下の申込用紙をコピーし郵送してください。

**【大学HP】** トップページが一番下「TEACCH・自閉症支援」⇒ 本セミナーの要項内にフォームがあります。**【郵送先】** ☎701-0193 岡山県倉敷市松島 288  
川崎医療福祉大学 医療福祉学科 下田・小田桐 宛

※封筒表に、「TEACCH トピックセミナー申込」とご記入ください。

**お申し込み後**令和2年2月以降に順次、聴講券（はがき）をお送りいたします。  
セミナーの5日前になっても聴講券が届かない場合は、事務局までお問い合わせください。

## &lt;お問い合わせ&gt;

川崎医療福祉大学 TEACCH トピックセミナー事務局（担当：下田・小田桐）  
k-teacch@mw.kawasaki-m.ac.jp

◇ 申し込み締め切り・・・令和2年1月31日（金） ◇

**令和元年度 TEACCH トピックセミナー 申込用紙**

① 氏名（ふりがな）	
② 所属	
③ 聴講券送付先住所	（ 自宅 ・ 勤務先 ） いずれかに○ （ 〒                      ）
③ 聴講券送付先住所	
④ 連絡のつきやすい電話番号	
⑤ 参加予定	2日間 ・ 1日目（2/29）のみ ・ 2日目（3/1）のみ
⑥ 駐車場の使用予定	使用する ・ 使用しない ・ 未定

◆ ご記入いただいた個人情報は、本セミナー以外の目的で使用することはありません。